

郡山高等学校 オーストラリア研修 1・2 日目報告書

強い日差しの太陽と青空の下、いよいよ、オーストラリア研修当日を迎えました。これから始まる異国の地での研修に思いを馳せ、生徒 37 名は元気に集合しました。出発式では、校長先生から激励のお言葉を頂き、代表の生徒から研修に向けての抱負を伝えてもらいました。土曜日の朝にも関わらず、校長先生を始め、多くの先生方、保護者様にお見送り頂き、ありがとうございました。

羽田空港までの道中、ご引率の星先生から生徒へ「失敗を恐れなくて沢山チャレンジし、そこから生まれるチャンスを大切にしたい」とメッセージを頂きました。“失敗”と“チャンス”この研修の重要なキーワードです。多くの出会いがある研修ですので、トライ&エラーを重ね、自分の可能性を広げたいと思います。

羽田空港到着後は、チェックイン、荷物預け、手荷物検査、出国審査と手続きを進め、全員が無事出国を終えることができました。出国後は、搭乗券と電光掲示板で、搭乗ゲートとの確認を行いました。空港では搭乗券に記載されている情報が変更になる可能性もあります。現に今日も搭乗ゲートに変更が出ていたので、電光掲示板で最新情報を確認することの大切さを実感できる良い機会となりました。そして、次回からは一人で海外に行けるようになって欲しいという思いもあり、搭乗ゲートまでは、率先して手を挙げてくれた代表の生徒に案内をしてもらいました。誰かの後ろについて歩く、ただの観光旅行ではない研修の始まりです。

期待と共にオーストラリア行の飛行機に乗り込み、向かうはブリスベンへの乗り継ぎ地であるシンガポールのチャンギ国際空港。出発が夕方だった為、機内から見える美しい夕焼けに夢中でシャッターを切る生徒の姿が印象的でした。その後順調に、シンガポールで乗り換えをし、無事ブリスベン空港に到着。空港ではこれから 2 週間お世話になるヨハナ先生が笑顔で出迎えてくれ、長時間のフライトで疲れが溜まっている生徒のテンションも高揚していくようでした。

その後、バスに乗り込みブリスベン市内見学に出発。まずは腹ごしらえとして、オーストラリアらしい大きなハンバーガーを堪能し、South Bank Parkland を散策しました。ブリスベン川が街の中心を大きく蛇行していることから、ブリスベンは「川の街」と称されるなど、ヨハナ先生が様々な事を教えてくれました。そして向かったのが、Queensland Science Museum。ここでは、クィーンズランドに生息する動物や生物を観ることができます。フリータイムとし、それぞれ好きなコーナーを観てもらったのですが、ヨハナ先生の隣を常にキープし、一緒に観覧する生徒の姿も。生徒に声をかけると、「今回の研修の目標が、積極的になることだから頑張ります」と答えてくれ、研修への意識の高さを感じた瞬間でした。こういった一人一人の頑張りが刺激をもたらし、貴校生全体で高め合っていければと思います。最後に立ち寄ったのは、ブリスベンの街を一望できる Mt Coot-tha。山の上にあり、写真映えするスポットであるため、多くの人で賑わっていました。そこで、貴校の桃色の制服が目をついたのか、「一緒に写真を撮ってもいいですか」「どこから来たの？」と地元の方から声をかけて頂き、交流を楽しむ場面もありました。

ホストスクール Livingstone Christian College (LCC) までの道中は、疲れて眠ってしまう生徒もいれば、ホストファミリーとの対面を前に自己紹介を一生懸命練習する生徒の姿も。LCC に到着

すると、既に多くのファミリーが生徒達を待っていました。その後1人1人名前を呼ばれてホストファミリーと対面。最初は興奮気味に賑やかにしていた生徒達ですが、仲間が減っていくにつれ、緊張が増したのか、だんだんと表情も強張っていきます。そんな生徒達を温かい笑顔と大きなハグで包み込むファミリー。これから一緒に生活する中で、少しずつ距離を縮め、素敵な関係を築いていって欲しいです。急な事情で本日ホストファミリーが変更となった生徒も出ましたが、ひとまず全員が無事、ホームステイ先へと旅立っていきました。

明日からはいよいよホストスクールでの生活がスタートします。長旅の疲れをしっかりと癒し、明日からフルパワーで研修に臨めることを期待したいと思います。

以上研修1・2日目の報告と致します。



出発式



羽田空港にて



シンガポール空港にて



ブリスベン空港にて



South Bank Parkland にて①



South Bank Parkland にて②



Mt Coot-tha にて



ホストファミリーとの対面の前に